事	業の基本	情報											
		61	0	かii	五 五安全啓発事業								
	<u> </u>							扣业	部課	建设水区	5犯交通安全課		
収	昭ノ ノマ									建成 丽丽 防犯交通			
4/	8合戦略								^{下石} ・継続		世女王/ボ		
757	8百									^{胚版} 任意的事	= ₹		
	公 公口	0.1	000	111	11 大区 (人	光光に再上で短	# .	争未					
	等算科目 要求区分	01-	-030	111-	11 交通安全指導 事業期間	推進に要する栓	貸				f、理解		
多	と							市民	是参加		・立案、計画		
個	別計画	100	ばす	f交i	五安全計画					□ 実行	•		
								بالد جاب	ća č. l. a tilesti		・検証 ニュー		
村	退拠法令			已対策	商基本法、道路交	通法、県民交通	災害共済			職員のみ	}		
		条例	IJ					巾長	长公約				
概引													
_	どの目的						事業の概						
	- ,				じた交通安全運動						を対象として、st	平齢層に即した	
l '	市民の多	₹通安 ₂	全意	識の	髙揚及び交通事故	:防止の推進を図			を開催		A .	2 HH #U 2	
る。											全キャンペーンを		
											見舞金支給事務で した65歳以上の高		
の支援事業を実施する													
											補助金を交付し、	有効かつ効果	
							的な交	通安全	と 啓発活	動を支担	爰する。		
評信	<u> </u>						•						
	性計画						活動実績	ŧ					
• 交	通安全教	対室をな	丰間4	400E	回以上を開催する。		• 交通安	全教室	定開催36	63回 24	1,743人		
					管内それぞれ年間						開催33回 675人		
ı	ペーンを										くば中央署管内	• 北署管内)春	
					び見舞金支給事務						司)、年末2回	tri Nt = o tri	
ı					つくバス」、「つ	くタク」の乗車					人、見舞金請求	1件数 56件、	
	やグック				、補助金を交付す	- Z			30,000		255 / (自主运	幼古塔車業に	
* 11H	切亚文下	」 十一 申月((本	70	、補助金を久円り	る 。		・高齢者運転免許自主返納者 255人(自主返納支援事業について広報紙及びHPに掲載)					
							補助金						
成果	∃ .						課題						
, , ,	<u>-</u> -年齢層に	- 月口 1 7	~ 数:	字を	盟催〕 -	意識の向上が図		行者は	マサナス	有効的方	なが通安を教育を	と図っていく必	
れた		- X P O 1	C+X.	±. c			要がある		-/J 7 ~	, H WH),	4人地女王教育		
		・ャン	« <u>—</u>	ンを	通じて、市民等へ	の交通安全の周		0					
	啓発が行												
交	通事故見	見舞金	を支	給し	、加入者の救済が	図られた。							
コムコ	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * 	D01 左	広) ァ	4.)1									
	とと かん				•	が出土フー古典之	マボーム シャド	i 子, E,	仙士/ □	事業の国	たいてませんない、	ウナに外来の	
	1断年のす 1を図る。	(主刈り	セク		反射材の着用を推	延りる。	建 転光計 E	土地	州又抜-	事業の周	が活動を11い、	日土区約有の	
トロンバ	1.5 DI 20°												
I I a I													
指標	票の推移										, <u>1</u>		
	指標名									(人)	活動指標	
			6年月		H27年度	H28年度	H29年度		H30⁴		R01年度	R02年度	
1	目標値			000. (· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	25, 000. 0	25, 0			5, 000. 0	25, 000. 0	25, 000. 0	
1	実 績		25, 1	17. (26, 526. 0	28, 011. 0	27, 2	47.0	25	5, 418. 0	0.0	0.0	
		自転車	エシェ	ıξl	ノーター教室を含む	t.							
	概要												
	指標名									()		
		H2	6年月	更	H27年度	H28年度	H29年度	Ę	H30名		R01年度	R02年度	
0	目標値			0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0	0.0	
2	実 績			0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0	0.0	

	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27 ^左	F度	H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年月	度	R02年度
3	目標値	0.0)	0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
J	実 績	0.0)	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27₫	F度	H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年月	度	R02年度
4	目標値	0.0	+	0.0	0. (0.0		0.0	0.0
	実 績	0.0)	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名		T .			T		()	
		H26年度	H27 [⊈]		H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年月		R02年度
5	目標値	0.0		0.0	0.0			0.0		0.0	0.0
	実績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
コン	ストの推	 É移									
	Т	 頁目		平	成29年度	平成30年度		令和 1	年度	4	和 2年度
	,	貝 日			(決算)	(決算)		(当	初)		(当初)
п∔	国庫支出		(千円)		0		0		0		0
財源	県支出金	È	(千円)		0		0	0			0
内	地方債		(千円)		0		0		0		0
訳	その他		(千円)		0		0		0		0
	一般財源	Ī	(千円)		26, 010		460		24, 742		0
事業	費計	0/ 	(千円)		26, 010		460		24, 742		0
 人作	牛費 正職	後事割合 世界制度	(人)		1.00		. 00				
内	訳	「中間外勤系 で で で で で で に で に で に で に で に り に り に り	(時間) (有無)		310.00 有		. 00				
人件		-	(千円)		7,890		827				
	r頁 Éコスト		(千円)		33, 900			287			
R0 年度当初積算根拠	1	全教育指導員主 全教育的指導自主 全教院的 54,00 全教品教 65,00 全外 779,000 三年 54,00 三年 54,00	返納支援 費用弁償 00円 員用作業用 703,000円 し 進路アンム とフレム報し 6,252,0	費 3, 10 528, 00 艮 347, 品 281, ト印刷代 ノーフレ	00,000円 000円 000円 000円 5 470,000円 ベット 108,000	0円					
予	算の方向 維持	理由									
井 15	 句性										
الدر		 ī民ニーズ		上ハ	に直と	 ら変わらずにある	レ日:	スまわて			
市長		<u> </u>		4 Tガ	に同く、写仮り	う変わりりにめる	と兄!	ひまれる。			
1147		<u>- / 後 </u>		計画	 通りに進めるこ						
事業		<u>ピルルル</u> りに進んでいる	カュ	4 FI PI	辿りに座める、	- C 11-0					
		市の関与		。 今後	 も市が実施する	 るほうがよい。					
行政		トる必要性につ	いて	2 7 15	. , , , , ,						
事業	きの優先四	優先度 ほはどうか		2 継続	して実施する。	<u></u> 必要がある。					
<u> /-</u>	· - 10c/U/			1							

事	業の基本	情報											
事	務事業名	61	1	交通	安全施設整備事	 F業							
戦	略プラン							担当	当部課	建設部隊	方犯交通	安全課	
									系名	防犯交通	通安全係		
糸	総合戦略								· 継続				
								事美	業分類	任意的事			
-	予算科目 1	01-	-030		12 施設整備に要	要する経費					有、理解		
多	要求区分				事業期間			市月	民参加		<u>■・立案</u> -	、計画	
[信	固別計画	つく	ばす	5交通	安全計画					□ 実行			
					- 11- 1 21			14.4	業体制	職員のみ	西・検証 ′、		
札	艮拠法令	交通	安全	主対策	基本法				長俗制_ 長公約		<i>*</i>		
概	III							1111	スムかり				
-	<u>矢</u> 美の目的						事業の根	中田					
		ンお供し	~ 『古	ı	一 市民の安全を7				の更切に	ナカーで	担揺な		
交通事故を未然に防止し、市民の安全を確保するために交通安全施設の整備を図る。 ・区会等からの要望に対して、現地を確認し、必要な交全施設 (カーブミラー・赤色回転灯・路面標示) の新修繕を行う。 評価 事業計画													
評付	<u></u>												
_							活動実績	Ė					
<i>^</i>	<i>'ール</i> ゾー					及び路面標示(ス	・カーガー ・赤路 ー ・赤路 ー ・赤色 回	転灯第 示 (⁾ ミラ・	新設(2 スクー <i>)</i> 一修繕	2 基) レゾーン (136基)	8 箇所)		
成界							課題						
	ぎ通危険管 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				が図れた。 								
	11/示 (1. 01 1 /	又【	4511	<u> </u>								
指	票の推移									,		, т	
	指標名						***** 		*	(件)	活動指標
		H20	6年月		H27年度	H28年度	H29年度		H30	年度	R014		R02年度
1	目標値		-	0.0	0.0		4	0.0		0.0		0.0	0.0
		交通危		01.0 箇所に	l .	(カーブミラー・:		21.0 ·路i	 面標示)	88.0 を新設	<u> </u> した箇月	0.0 行数	0.0
	概要									,		, 1	
	指標名		- -	.		year back.				(_)	no-t
		H20	6年月		H27年度	H28年度	H29年月		H30	年度	R014		R02年度
2	目標値			0.0	0.0			0.0		0.0		0.0	0.0
`	実 績			0.0	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0	0.0

	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27≦	F度	H28年度	H29年度	H	30年度	R01年月	度	R02年度
3	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0		0.0
3	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27 [⊈]	F度	H28年度	H29年度	H:	30年度	R01年月	度	R02年度
$\begin{vmatrix} 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0		0.0	0.0			0.0		0.0	0.0
1	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名		I					()	
		H26年度	H27 [±]		H28年度	H29年度	H:	30年度	R01年月		R02年度
5	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0
	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
コン	ストの推	推移									
	7	 項目		平	成29年度	平成30年度		令和 1	年度	-	和 2年度
	,	東 日			(決算)	(決算)		(当社	纫)		(当初)
п.	国庫支出	出金	(千円)		0		0		0		0
財源	県支出金	}	(千円)		0		0		0		0
内	地方債		(千円)		0		0		0		0
訳	その他		(千円)		0		0		0		0
	一般財源	 京	(千円)		15, 548	17,	381		22, 212		0
事業	費計		(千円)		15, 548	17,	381		22, 212		0
1. 1.	4曲 正磁	從事割合	(人)		0.50	C	. 50				
八『 内	牛費 正職 訳	時間外勤務	(時間)		100.00	100	. 00				
	臨時	F職員等	(有無)		有	有					
人件	-費		(千円)		3, 807	3,	778				
事業	ミコスト		(千円)		19, 355	21,	159				
RO 年度当初積算根拠	交光交赤カ赤路図 一般	品 61,000円 全全器材等購入 機費 390,000円 で全施設修繕 9点 で全施設修繕 540点 でミラー設置工事 可転灯設置工事 2点 で記載であるののの円	, 446, 000 , 000円 ₮ 7, 989 162, 000	円 , 000円 円							
予	算の方向 維持	理由									
方向	向性										
		方民ニーズ		4 十分	に高く、今後*	ら変わらずにある	と見i	 込まれる。			
市瓦	ピニーズ	と今後の見込み		4							
		進捗状況		4 計画	通りに進めるこ	ことができた。					
事業		内に進んでいる方	32	T							
行政		市の関与 する必要性につい	ハて	2 今後	も市が実施する	るほうがよい。					
		<u>優先度</u> 度はどうか		2 継続	して実施する必	必要がある。					
_ 	、・・ (タノログ	~15C / N									

94.0

228.0

76.0

75. 0

59.0

0.0

0.0

	14 . 11.	tut of the									-			
事第	美の基本	情報												
事	務事業名	6	12	地域	艾安全活動事業									
戦	略プラン	II	1	2	犯罪に強いまちつ	づくりの推進		担当部課	建設部防	的犯交通安全課				
		IV	2	(2)	犯罪に強いまちつ	づくりの推進		係名	防犯交通	通安全係				
総	合戦略							新規·継続	: 継続					
								事業分類	任意的事	¥務				
子	算科目	01	-030	112-	11 防犯対策に要	する経費			■ 共有	「 、理解				
要	求区分				事業期間			+0++	□ 企画	・立案、計画				
/II	別計画							市民参加	□ 実行	Ţ				
1 <u> </u> <u> </u>	山方山計画								□ 評句	西・検証				
	t He M. A	2	(ばī	打民(つ生活安全の推進	に関する条例		事業体制	職員のみ	<i>}</i>				
核	拠法令		((01)	1.24		(-),()		市長公約						
概要	Ę.													
	色の目的						事業の概	 { 夏						
- , ,		なる:	地区	団体:	 等と協力連携して	 「推進し、犯罪を			ポータール	こよるパトロール	 レを実施する。			
	. —				、市民生活の安全		"	· 11.2 - 2 - 1 - 1		心まちづくりコン	_,,			
く住	みやすい	ぼち	づく	りを	図る。					する、防犯ベス	トの給付及び保			
								等の活動支						
										じた地域パトロー	ール強化			
								会への負担		「77 防犯ボラン	テラア団体へ			
								単ケクショ 支援」該当		「ロー関わられノン	7 4 7 回体。			
評価							* **							
	叫 計画						江新字结	±						
- , ,		を主ル	H +Pº	<i>b</i> _	 一による市内全垣	た た の た な し た る し る し る し る し る し る し る し る し る し	活動実績	・ 環境美化サ	ピーカー					
	ル・現場 を実施す		リハ	— у	一による印料主導	の別犯ハトロー				ールを実施した。				
			什や	全国	市長会市民総合係	降の適用かど自				ール(金融機関7				
					安全安心なまちつ					二13,999箇所、馬				
る				- ,	> (<u>□</u>)(<u>□</u>)(<u></u>)	, , , , , , , , ,		の他3,407億		, = = = = = = = = = = = = = = = =	ш, ",,,,,,,,,,			
					入促進のためPR活					8 団体(59枚支約				
・負	担金交付	†申請	に基	づき	、負担金を交付す	- る。	・ジョグパトロール 参加募集について広報紙に掲載 新規登録者43名 総数727名 防犯協会に負担金を交付(2団体)							
成果							課題							
					警団の活動の活性									
					者の増加等により	、犯罪の予防・	策検討の	必要がある	0					
 州北	: 効果から	りがし	、 3년	非の	抑止に繋がった。									
改善	手目標 (R01年	度に	むけ	(て)		1							
防	犯・環境	美化 [']	サポ	ータ	ーによるつくばコ	ニクスプレス各駅	周辺のパト	、ロールを強	能化し、警	察と連携しなが	ら防犯対策の			
強化	を図る。													
上	票の推移	Z,												
-			と述る	かばれ	ロパトロールによ	る広報同数			(箇所)	活動指標			
	1日:124/日		6年		H27年度	H28年度	H29年度	F Ha	0年度	R01年度	R02年度			
	目標値	112	.0 17.	<u>×</u> 0. (0.0	1120 75	0.0	0.0	0.0	0.0			
1	実績		20 4	622. (26, 350. 0	25, 72		31, 208. 0	0.0	0.0			
			۷٥, ۱	J44. (23, 243. 0	20, 300.0	۷۵, ۲،	20.0	01, 400. 0	0.0	0.0			
	指標の 概要													
\vdash		, o 1	.	1	7 1 六 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					+/-	江手扑拉+声			
	指標名				スト交付枚数	IIOO AT ME	HOO F F	= 110	(枚)	活動指標			
		H2	8年月		H27年度	H28年度	H29年度		0年度	R01年度	R02年度			
ا م ا	目標値			150. (150. 0	150.0	10	00. 0	100.0	100.0	100.0			

	指標の 概要	※行政改革アク	ションフ	[®] ラン「	77 防犯ボラン	ティア団体への沿	 計動支	で援」該当指	標		
	指標名							()	
		H26年度	H27年	F度	H28年度	H29年度	Н	[30年度	R01年月	复	R02年度
3	目標値	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
J	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27年	F度	H28年度	H29年度	Н	[30年度	R01年月		R02年度
$\begin{vmatrix} 1 \end{vmatrix}$	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0
	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名		ı					()	
		H26年度	H27年		H28年度	H29年度	Н	[30年度	R01年月		R02年度
5	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0
	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
コン	ストの推	É 移									
	I	須目		平	成29年度	平成30年度		令和 1		令	和 2年度
	I				(決算)	(決算)		(当社	刃)		(当初)
財	国庫支出		(千円)		0		0		0		0
酒	県支出金	È	(千円)		0		0		0		0
内	地方債		(千円)		0		0		0		0
訳	その他	-	(千円)		0		0		0		0
中州	一般財源	₹	(千円)		48, 080		688		52, 020		0
争亲	費計	公事事	(千円)		48, 080		688		52, 020		0
人件	牛費 正職	議員 従事割合 時間外勤務			0. 70 225. 00	225	. 70				
内 	訳==	職員等	(有無)		有		. 00				
人件		1	(千円)		5, 543		499				
-	ミコスト		(千円)		53, 623	54,	$\overline{}$				
RO 年度当初積算根拠	生講防生作パ通交防被活師犯活業ト信通犯害	村札 60,000円 ポーター費用弁 全推進協議会委 は「防犯サポータ ロールベスト 34 重搬費 369,000 5犯灯番組制作・ 環境美化サター	(学)	144,00 寅会 30 76,000 000円 584,00 (防犯・ サポース 毛料 78 重安全講	00円 (8,000円),000円、被害 円 (550円×20 (2,000円×9 人 00円 (30,000円 ベスト等)、 ター・交通防犯 35,000円、 译習 253,000円	× 9 人× 2 回)、 者支援連絡協議会 日×18人×12月) 、× 2 回)、]×18人×1.08)、	`		円)、		
予	算の方向	理由									
	維持										
方向	句性										
市民		<u> </u>		4 十分	に高く、今後も	あ変わらずにある	と見る	込まれる。			
事業	だ計画的 かんかん かいかい かいかい かいかい かいかん かいかん かんかん かんしん かいしん かい	進捗状況 りに進んでいるだ	32	4 計画	通りに進めるこ	ことができた。					
行政		市の関与 ける必要性につい	ハて	2 今後	も市が実施する	るほうがよい。					
事業	美の優先月	<u>優先度</u> gはどうか		2 継続	して実施する必	必要がある。					

事	業の基本	情報											
事	務事業名	6	13	防	[]施設整備事業								
戦	略プラン	П	1	2	犯罪に強いまちつ	づくりの推進		担当	部課	建設部防	7犯交通安	全課	
		IV	2	(2)	犯罪に強いまちつ	づくりの推進		係	名	防犯交通	安全係		
糸	総合戦略							新規·	継続	継続			
								事業	分類	任意的事	務		
3	7算科目	01	-030)112-	-11 防犯対策に要	する経費				□ 共有	了、理解		
萝	要求区分				事業期間			→ □ .		□ 企画	・立案、	計画	
/1-	別計画							市民	参 川	□ 実行	Ī		
1 14	3万7百1四									□ 評価	・検証		
41	3 Han 3/4 🔨							事業	体制	職員のみ	L		
小	艮拠法令							市長	公約	52			
概	要												
事業	きの目的						事業の概	要					
					カメラ)等を設置~	することで、安	LED防衫	2灯、防	方犯カ	メラの設	置及び管	理を行	う。
全て	ぎ安心して	で暮ら	せる	地域	社会を構築する。								
										プラン	71 明る	いまち	づくり協議会
							の実施	」 談 ヨ・	争来				
評信	西												
事業	美計画						活動実績	į					
					通学路を優先し、		・LED防犭	2灯を4	21基親	設(内、	土浦土	木事務別	所及び警察署と
					な場所に400基新						ソーラー	一式の1	センサー付き
					定多数の者が利用						.0	*	7 - WESTER A 34-10
					する。(場所未定 会」を年3回程度						ノレスつ。	くは駅と	及び国際会議場
					云」を平る回住及 及び設置に関する		月辺に	0 固別	10 左材	政			
) ·] (9 2	п/чј. — д.	及し取直に関する								
	•	道路部	1月カ	いらほ	5犯交通安全課に	移管)							
成身	<u></u>						課題						
3 [罪の抑」	上に寄-	与し	た。			TX沿線	地域の	小中学	校通学距	各への新記	没要望x	対応
改割	等目標(R01年	度に	むけ	て)								
通	学路及び	バTX沿	線開	発住	宅地区に、防犯灯	を計画的に設置	する。						
指	票の推利												
	指標名		丁新記	没基	数					(基)	活動指標
			6年月	_	H27年度	H28年度	H29年度	Ē	H304	年度	 R01年	度	R02年度
	目標値		(380. (0 420.0	400.0	40	00.0		400.0	·	300.0	300.0
1	実績			414. (331.0	4	77. 0		421.0		0.0	0.0
	指標の					ı							
	概要												
	指標名	明るレ	\ま t	ちづり	くり協議会の実施					(□)	活動指標
	70000		6年月		H27年度	H28年度	H29年度	Ē	H304	年度	 R01年	度	R02年度
	目標値		- 1 /-	0.0		4.0		4. 0	-100	4.0		4.0	4.0
2	実績			0. (3. 0		1. 0		0.0		0.0	0.0

ま積 0.0 </th <th></th> <th>指標の 概要</th> <th>※行政改革アク</th> <th>フションフ</th> <th>[®]ラン「</th> <th>71 明るいまち</th> <th>づくり協議会の実</th> <th> </th> <th>該当指標</th> <th></th> <th></th> <th></th>		指標の 概要	※行政改革アク	フションフ	[®] ラン「	71 明るいまち	づくり協議会の実		該当指標			
日本語		指標名							()	
日曜名			H26年度	H27₫	F度	H28年度	H29年度	Н	[30年度	R01年月	芝	R02年度
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	3											0.0
接接 日標度 H27年度 H28年度 H29年度 R30年度 R01年度 R02年度 R	Ü		0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 R01年度 R02年度 接続 O.0 O.0 O.0 O.0 O.0 O.0 O.0 O.0 O.0 接続 O.0 O.0 O.0 O.0 O.0 O.0 O.0 O.0 O.0 接続 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 R01年度 R02年度 日標 O.0 O.0 O.0 O.0 O.0 O.0 O.0 O.0 上2 上2 上2 上2 上2 上2 上2												
日標値 0.0 0.		指標名		_					()	
#							-	Н		R01年月		
指標の 接換 接換 日26年度 日27年度 日28年度 日29年度 日30年度 R01年度 R02年度 日理値 0.0 0.	4											0.0
接腰			0.0	1	0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
1126年度 1127年度 1128年度 1129年度 1130年度		概要									<u>, </u>	
1 響値		指標名	HOOF E	HORE	e de	HOO F FF	HOOF #	,,		D01 FC F)	Poo F F
1 実績 0.0<		口無法						H		R01年度		
指標の 根収 平成29年度 平成30年度 今和 1年度 今和 2年度 (決算) (共算) (当初) (当初) (当初) (当初) (当初) (当初) (当初) (当初	5											0.0
マルター 平成29年度 平成30年度 今和 1年度 今和 2年度 で		指標の	0.0	'	0.0	0. (0.0		0.01		0.0	0.0
理庫支出金	7.		 £									
現日					平	成29年度	平成30年度		 令和 1	年度		和 2年度
国庫支出金]	頁目							-		
関		国庫支出	 d金	(千円)			(0 45),	0	, , ,			0
大田田	財源	県支出金	È			0		0				0
その他	内	地方債		(千円)		0		0		0		0
本業費計		その他		(千円)		0		0		0		0
人件費 内部 正職員 使事割合 (人) 0.80 220.00 220.00 10 220.00 10 220.00 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1			<u> </u>									0
	事業	大学計 一						$\overline{}$		96, 126		0
内訳	人在	牛費 正瓏										
大件費	内	:訳	呼削外割務					. 00				
事業コスト (千円) 76,147 92,377 R01	1 1							102				
光熱水費 37,600,000円 (防犯灯電気料金)、 修繕料 1,350,000円 (防犯灯移設15,000円×30基・柱移設60,000円×15本)、 防犯カメラ設置工事設計委託料 659,000円、防犯カメラ点検委託料 1,117,000円、 情路状況調査業務委託料 3,000,000円、 上 D D 防犯灯賃借料 41,043,000円 (既存分37,183,000円+新規分3,860,000円)、 防犯灯設置工事 4,057,000円 (防犯灯用鋼管柱60本)、 明るいまちづくり協議委員会謝礼 84,000円(10,500円×2人×4回)、 防犯カメラ設置工事 7,216,000円 (新設分520,000円×5×1.1+取替分330,000円×12基×1.1) 予算の方向性												
技元 理由 方向性 1	年度当初積算根	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	↓ 1,350,000円 カメラ設置工事 対況調査業務委 う防犯灯賃借料 「設置工事 4,0 いまちづくり協	(防犯灯 設計委託料 託料 3,0 41,043, 057,000円 議委員会記	移設15, 斗 659, 00,000 000円 ((防犯別 射礼 84	000円×30基・ 000円、防犯丸 円、 (既存分37, 183, 订用銅管柱60本 1,000円(10,56	ッメラ点検委託料 000円+新規分3, ミ)、 00円×2人×4回	1, 1 860,	17,000円、	12基×1. 1))	
市民ニーズと今後の見込み 4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。 進捗状況 4 計画通りに進めることができた。 事業が計画的に進んでいるか 4 合後も市が実施するほうがよい。 行政が関与する必要性について 2 今後も市が実施する必要がある。 優先度 2 継続して実施する必要がある。		拡充										
市民ニーズと今後の見込み 4 進捗状況 4 事業が計画的に進んでいるか すの関与 行政が関与する必要性について 2 優先度 2 継続して実施する必要がある。	∠ √ 1'		ラ民ニーズ		十分	 に高く、今後∜	 っ変わらずにある	と 見.i	 込まれる。			
事業が計画的に進んでいるか 市の関与 行政が関与する必要性について4今後も市が実施するほうがよい。優先度2今後も市が実施するほうがよい。	市国				4 '							
市の関与 行政が関与する必要性について2今後も市が実施するほうがよい。優先度22継続して実施する必要がある。	事業		_ +- + +	カゝ	4 計画	通りに進めるこ	ことができた。					
優先度			市の関与		2 今後	も市が実施する	るほうがよい。					
			優先度		2 継続	して実施する必	必要がある。					